

～より良い未来社会を創造するテクノロジー研究助成～

旭興産グループ研究支援プログラム

旭興産グループの支援を得て、裏面の対象分野において、北九州市から未来を創造するテクノロジーを生み出すべく、北九州市内の大学・大学院・高等専門学校の研究を支援します。

1 補助対象事業

北九州市内に設置された大学、大学院及び高等専門学校に所属する研究者で、本補助金への応募申請時において、次の令和6年度補助金の採択を受けていない者が行う研究開発

- ① 文部科学省の科学研究費補助金
- ② 旭興産グループ研究支援プログラム

(1) 若手研究者ステップアップ支援

以下のいずれかに該当する者が行う研究開発で、斬新、独創的かつ挑戦的で将来の発展が見込まれるもの

ア. 令和5年4月1日現在で博士の学位取得後8年未満の研究者

イ. 令和5年4月1日現在で39歳以下の研究者（昭和58年4月2日以降に生まれた者）

※同一年度の申請は1研究者につき1件とします。

2 補助期間・補助額

補助対象者	補助額	補助期間												
若手研究者ステップアップ支援	各年度の補助額の上限は次のとおりとする。	申請した年度の翌年度から最長3年度間 ※年度ごとの補助期間は4月1日から翌年3月31日まで												
	(単位：万円)													
	<table border="1"><thead><tr><th></th><th>R6年度</th><th>R7年度</th><th>R8年度</th></tr></thead><tbody><tr><td>Aタイプ</td><td>500</td><td>300</td><td>200</td></tr><tr><td>Bタイプ</td><td>200</td><td>200</td><td>100</td></tr></tbody></table>			R6年度	R7年度	R8年度	Aタイプ	500	300	200	Bタイプ	200	200	100
			R6年度	R7年度	R8年度									
Aタイプ	500	300	200											
Bタイプ	200	200	100											
※研究開発予算に応じていずれかを選択														

※補助額は、予算の事情により減額となる場合があります。

3 補助対象経費（消費税を含みます。）

(1) 物品費 (2) 労務費 (3) その他経費（外注費等）

※大学事務局等が補助事業に伴い支出する経費（間接経費）は対象となりません。

4 対象分野

新しい時代に予見される課題の解決につながるようなテクノロジーの研究

■情報 ■メカトロニクス ■ロボティクス ■AI ■素材開発 ■エネルギー
■バイオテクノロジー ■建築 ■農業 など（分野を問わない）

5 審査について

採択にあたっては、ニーズの妥当性、取組の新規性・独創性、研究開発の実施内容、実施体制の妥当性などについて、総合的に審査します。

※必要に応じてプレゼンテーションによる審査を行います。

6 採択予定件数

- (1) 若手研究者ステップアップ支援：Aタイプ1件、Bタイプ1件程度
※旭興産グループが取り扱うIoT機器（groov EPIC）の無償提供が可能

7 公募要領や申請について

公募要領や申請書様式は、9月26日（火）より、下記のホームページでダウンロードできます。公募要領に事業の詳細、申請書の記載方法などを説明していますので、ご確認ください。 <http://www.ksrp.or.jp/fais/iac/project/asahi.html>

(1) 申請期間

令和5年9月28日（木）～令和5年10月27日（金）

※申請書は、原則として郵送してください。（申請期間最終日の17時まで必着）

(2) 申請先及び問合せ先

公益財団法人北九州産業学術推進機構

産学連携センター 産学連携部

〒808-0135 北九州市若松区ひびきの2番1号

TEL(093)695-3006 FAX(093)695-3018

（担当）竹迫実希（主任）、仲原純（課長）

《参考》スケジュール

- | | |
|--------------|--------------|
| ・11月中旬～12月上旬 | 書面審査（一次審査） |
| ・12月中旬 | 一次審査結果発表 |
| ・1月中旬 | プレゼン審査（二次審査） |
| ・1月下旬 | 採択（内定通知） |
| ・4月 | 交付決定 |